

課題研究

仮説を立てる

いよいよその問題（研究テーマ）に対する解答を得るための、本格的な実験・観察・調査を始めるときが来ました。それに先立ち、必ずやってほしいことは何かに着眼し、仮説を立てるということです。

着眼とは、問題を解決するためのアイデア・切り口といったもののことです。こういうことを調べればよいのではないか、この側面を解き明かせばよいのではないか。こうすれば解答に行きつくのではないかと。こういった着眼があるからこそ、行すべき実験・観察・調査を終えることができます。

仮説とは、取り組む問題に対する解答の予測のことです。「こういうことではないか」「こういう理由ではないか」「こうすればうまくいくのではないか」といった予測です。例えば、

問題：生きた状態で植物細胞の分裂を観察するにはどうすればよいのか？

仮説：酵素で細胞壁を分解すれば観察できる。

問題：水ロケットの飛距離を伸ばすにはどうすればよいのか？

仮説：ロケット内に入れる空気の量が鍵

問題には必ず解答があります。ならば必ず仮説も立てることができるのだ！

研究テーマ（明らかにしたいこと）

仮説

参考文献等メモ